

陽だまり

元気ですか…
みなさん



目次

P1～4 保育特集

- ・きららにこここ保育園が
10月から「こども園」になります
- ・きららおひさまこども園が
7年目を迎えました

P5～7 法人ニュース

- ・ベトナムからやってきた介護留学生
- ・地域の総合相談窓口です
- ・ウェブ会議で情報共有 他

P8 利用者・職員のインタビューコーナー

- P9～10 各施設の活動紹介
- P11～14 令和元年度組織、決算、事業報告
- P15 突撃インタビュー 他

こども園になります。

教育で ますますパワーアップ!! ～

吉田福祉会の保育①

きららにこにこ保育園

定員170名
(吉田西太田)



「きららにこにこ保育園」は、昨年4月、民営化保育園として燕市から引き継ぎ開園しました。その後、保護者からの要望等により、きららおひさまこども園と連携し、教育的要素の導入などを行ってきました。その結果、県・市のご理解ご協力をいただき、10月から「幼保連携型認定こども園」に移行することになりました。そこで、こども園としてのポイントを紹介いたします。

こども園は、保育園の「保育機能」と幼稚園の「教育機能」の両方の良さを併せています



ポイント1

「やりたい」から始まる 保育・教育を実践

子どもたちは登園すると、それぞれが好きなことで遊ぶ自由遊びの時間があります。お友達とブロックをしたり、ままごとをしたり、「やりたい、やってみたい」から一日が始まります。

園でお友達や先生との生活や遊びを通してたくさんのお話を学びながら、「やりたい、やってみたい」という思いが十分に発揮できる環境を整えていきます。

ポイント2

英語教室や 体操教室等で 一人ひとりが輝く保育・教育

子どもたちの好きなこと嫌いなこと、得手不得手は一人ひとり違います。英語教室や体操教室など様々な活動を行う中で、子どもたちがそれぞれの力を十分に発揮し、一人ひとりが輝けるような環境を整えていきます。

ポイント3

心と体のバランスを考え 生きる力を育てる保育・教育

子どもたちは、みんなと一緒に生活する中で、楽しさや喜び、時には怒りなど、様々な感情を経験します。そのような経験を繰り返しながら考えや行動が成長していきます。子どもたちの「心と体」のバランスがとれるよう取り組み、生きる力を育てていきます。

ポイント4

きららにこにここども園にも 子育て支援センターを設置します

「子育て支援センター」は、入園前のお子さんとその保護者の皆さんが、安心して楽しい時間を過ごせる場所です。季節の行事や親子で楽しめる遊びの紹介、子育てに関する情報提供、子育て相談も行っています。来ていただいた子どもたち同士が一緒に遊んだり、親同士が日頃の様子や悩みを話せる情報交換の場です。保育士が一人ひとりに寄り添い、子育てをサポートします。お気軽にお越しください。お待ちしております。

保育相談はお気軽に

☎78-8025

にこにここども園内
(吉田西太田704番地)



10月から

きららにこここ保育園が ～ バランスの取れた保育 ～

《豆知識》 保育園、幼稚園、こども園のちがい

保育園	幼稚園		こども園
就労などのため家庭で保育のできない保護者に代わって保育する施設	小学校以降の教育の基礎をつくるための幼児期の教育を行う施設	目 的	幼稚園と保育園の機能や特長を併せもち、地域の子育て支援も行う施設
0歳～小学校入学前まで	3歳～小学校入学前まで	対象年齢	0歳～小学校入学前まで
保育士	幼稚園教諭	先生の資格	幼保連携型は、保育士と幼稚園教諭の両方の資格を持つ者 ※ただし、令和7年3月31日まで経過措置あり
夕方までの保育のほか、園により延長保育を実施	昼すぎごろまでの教育時間に加え、園により午後や土曜日、夏休みなどの長期休業中の預かり保育などを実施	利用時間	【0～2歳】 夕方までの保育のほか、園により延長保育を実施 【3～5歳】 昼すぎごろまでの教育時間に加え、保育を必要とする場合は夕方までの保育を実施。園により延長保育を実施
共働き世帯、親族の介護などの事情で家庭で保育のできない保護者	制限なし	利用できる保護者	【0～2歳】 共働き世帯、親族の介護などの事情で、家庭で保育のできない保護者 【3～5歳】 制限なし
厚生労働省	文部科学省	管 轄	内閣府（文部科学省や厚生労働省とも連携）

にこここども園保護者
土田 麻美さん



娘は毎日、楽しく通っています

娘がにこここ保育園にお世話になっています。先生方には、一生懸命に面倒見ていただき、本当に感謝しています。娘は、友達と仲よく遊ぶことを楽しみにして、毎日元気よく通っています。

10月からこども園になりますが、卒園した姉のピアノやカラーガードを見ていて、とっても興味を持っています。初めて体験するいろいろな催しも楽しみにしています。先生方には、園での娘の様子などを聞かせてもらい本当に助かっています。これからもよろしくお願いいたします。

さらに充実したこども園に
期待しています。

吉田西太田自治会長
近藤 安男さん



子供たちは「地域の宝」!!

孫が二人、きららでお世話になっています。先生方には、親のニーズが多様化している中、朝早くから夜遅くまで頑張っていただき、本当に感謝しています。10月からこども園になりますが、今までのノウハウを活かして、「地域の宝」である子供たちをのびのびと育てていってほしいと願っています。

地元地域としても、出来る限りのことは応援していきたいと思っています。また、地域行事やイベントなども見に来ていただければありがたいです。先生方の頑張りに「エール」を送ります。

吉田福祉会の保育②

きららおひさまこども園

定員280名
(吉田東栄町)



▲伝統文化の和太鼓

様々なことにチャレンジできる環境で 保育・教育しています!!

7年目を迎えたきららおひさまこども園では、280人の子どもたちが、陽の光あふれる園内と広々とした園庭で、今日も元気いっっぱいに過ごしています。当園では、様々なことにチャレンジできる環境で保育教育を行っています。漢字、英語、体操、絵画などの体験。吉田まつりへの参加により、広く吉田地区の皆さんにカラーガードや和太鼓、チアダー

ンスを披露し、応援をいただきました。また、日々の散歩では、地域の方々に声をかけていただき、広く安全に遊べる親水公園では、思い切り遊ばせています。多様性の社会に向かう子どもたちが、自分の興味を広げられるように、選択肢として多くの活動を提供するとともに、子どもたちを地域の中で大切に育んでいきます。

地域の皆さんに支えられ… ～ こども園 7年目 を迎えました。

一年間、たくさんの行事を通して みんな健やかに成長しています!!

遠足や運動会、おまつり…と、一年間を通して、こども園にはワクワクする活動がたくさんあります。友だちと大型バスに乗って行く遠足、おうちの方と一緒に参加し、園内で花火を楽しむ夏のおまつりなど、すべての活動は子どもたちの心に残ります。今年度は、「新型コロナウイルス感染拡大防止」の観点から、多くの行事が縮小・中止となりましたが、子どもたちは元気いっっぱい過ごしています。広い園庭の中を駆け回り、山を登ったり、穴を掘ったりと、子どもたちは大忙し。教室の中では、メダカや亀、いろいろな生き物を観察できるコーナーや、集中して制作などの活動ができるコーナーもあり、子どもが主体的に活動できるようにしています。「生きる力を育む保育」をこれからも実践していきます。

▶体操教室



▶英語教室



▶絵画教室



▶農業体験



▶カレーづくり



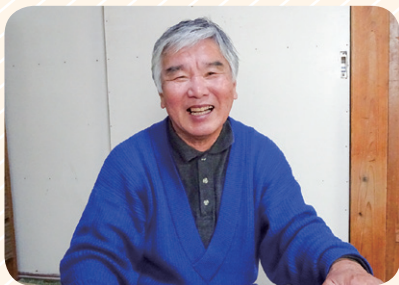
▶節分豆まき





～ 保護者の皆さん きららおひさま

吉田東栄町自治会長
加藤 和夫さん



地元ときらら、お互い支え合って

地元では正月明け、“青栄会かぐら”がきららを訪問したり、また自治会の“花見大会”ではきららの子どもたちから来ていただいたりして、交流を図っています。

今後も地元ときららは、お互いに支え合って助け合っていきたいと思っています。

朝晩の送迎時ですが、メイン道路が大変混みあって危ない時もありますので、親御さんには十分気をつけて送迎してほしいと思っています。大勢の子どもたちの面倒を見ている若い先生方、大変でしょうが頑張ってください。応援しています。

地域の宝である子どもたちを
よろしく願います!!

おひさまこども園保護者
堂園 美佳さん



地域に愛されるこども園に!

双子の息子が未満児でお世話になっています。登園を楽しみにしていて、大好きな先生に毎朝あいさつするのが日課となっています。このことは子どもの心の安定につながっていると思います。帰ってくると、園での出来事を嬉しそうに話してくれます。先生方には本当に感謝しています。

たくさんのお友達や先生方に出会えたことは、大きな宝物です。また、地域の方々に見守られながら成長していけることは、大変ありがたいことです。これからもずっと、地域に愛されるこども園であってほしいと願っています。



ベトナム紹介



ベトナムは、インドと中国の間にある南北1,600kmの細長い国です。

【面積】 33万km²

【人口】 人口は9,400万人で、国民の約80%は仏教徒

【首都】 ハノイ

【気候】 北部は亜熱帯性気候、南部は熱帯モンスーンに属していて大きく異なりますが、年間を通して気温は高い。

【言葉】 ベトナム語が主流

【食文化】 「フォー」や春巻きなどのベトナム料理。また、「アオザイ」と呼ばれる民族衣装も有名。



▲名物「ランタン」



▲ベトナム料理「フォー」



▲「アオザイ」

来年4月から、一期生6人が当法人の介護職員として働きます。



▲ドゥオン・ティ・トゥイ・チャンさん (右)



▲グエン・ディン・タンさん (右)

現在、ベトナム留学生10人が、太陽の園とひまわりの園へ介護実習にきています。

この留学生は、第一期生が6人(男3・女3)、第二期生が4人(男2・女2)です。

第一期・第二期生は、現在、介護福祉養成校で学習の傍ら、週末は当法人で働いています。施設の職員から仕事を教えてもらい、利用者の皆さんのお世話をしたり話し相手になったりしています。

全国的に介護人材の不足状態が続いている中、当法人でも国の「外国人介護人材受け入れの仕組み」を活用するなどして、人材の確保を図ったものです。

第一期生は、1年間の日本語学校と2年間の介護福祉士養成校を経て

資格を取得し、来年春からは正式に吉田福祉会職員として勤めることになります。

また当法人では、第三期生、第四期生以降も予定しており、さらに留学生向けの吉田福祉会奨学金貸与事業も整備し、介護福祉分野の人材確保に努めています。



▲チャン・ティ・チンさん



▲ヴウ・ドウック・ニャンさん



▲チャン・コン・ミンさん (右)



▲グエン・ティ・マイさん (右)



1
ベトナムからやってきた介護留学生
太陽の園、ひまわりの園等で介護実習中。

こんな悩みや疑問はありませんか……？

制度ってどんな時に使うの？」といった疑問を窓口として受けます。そして、解決に結びつけられるところにつなげる役割を担っています。

吉田地区地域包括支援センターは、地域でずっと暮らし続けられることを目標に支援しています。

皆さんからの電話相談、いつでもお待ちしています。

温冷配膳車や介護ベツトを計画的に新規入れ替え

特別養護老人ホーム「太陽の園」(定員90名)では、利用者の皆さんが、快適に過ごしていただけるように、補助金を活用し、非常用発電機更新、空調設備改修、給水給湯・トイレ改修、多床室に和風仕切り設置、さら

にシルエット見守りセンサー設置
特殊浴槽入替など、随時、改修を行っ
てきました。

これからも、温冷配膳車やベットの
入れ替えなどを計画的に行ってい
きます。

巡回監査（二か月に一度）と監事決算監査

法人では健全な経営を
チェックするため、巡回監査
と監事監査を行っています。

巡回監査は、二か月に一度、
会計事務所から来ていただ
き、会計資料並びに会計記録
の適法性、正確性及び適時性
を確認指導いただいています。

また、年に一度、会計年度にかかる決算と事業のチェックを監事2名から行っていたいています。

吉田福祉会では、今後モチエックを怠らず、より高いサービスの提供に取り組んでいきます。



94-7676

ひまわりの園相談センター内
(吉田大保町25-15)

▲ひまわりの園相談センター

2019年11月11日
今はとっても幸せ

トオで父親を亡くしてから、母親が一人で3人の子供を育ててくれました。

母より強いではあるが、唯一の楽しみは読人会の読誦部に人會してから買った雑誌だった。それが独力になり、一生懸命働き、忙しい中仕事をやくりりとして、練習に励み、発表会にも参加しました。

A festive display of Mickey Mouse and Minnie Mouse dressed as snow globes. Mickey is on the left, wearing a green and white striped scarf and a red bow. Minnie is on the right, wearing a red and white striped scarf and a red bow. They are standing on a bed of white snow, surrounded by red flowers.

久しぶりの家族旅行♪

7月、家族4人で東京と千葉へ2泊3日の旅行へ行ってきました！

東京では、新劇団担任明や岩谷の両開発を眺めつつ両方をし、チズニールゾートでは乗りこに乗りながら子どもたちの話を聞くことができ、みんなが楽しんでいる様子も印象的でした。ありきたりですが、子どもの成長は早いものだと思えるしつつ、これから高橋由紀や大友愛理を育てたい子どもたちを、親としてどう見守っているかが ひとつひとつ話をするのができました。

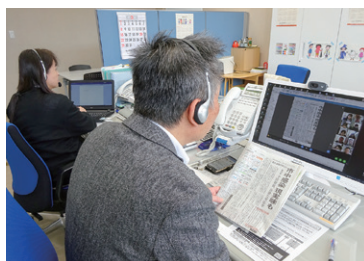


2019年04月10日
花園出場！

高校三年生の長男が、高校ラグビー新潟県代表として、昨年・今年と2年連続で花園
出場しました。今年は同僚からも期待されていたが、惜しくも二回戦敗退。しかし、
頑張ったと、親ながら誇りに感じます。

5 ウェブ会議で情報共有

法人内の感染対策連絡会議、管理会議や各部会



新型コロナウイルスの感染が広がった3月から、当法人では、感染対策連絡会議を「ウェブ会議」で開催しています。法人本部と各施設がインターネットを通じて、それぞれの施設の現在状況を報告し、今後の対応や注意点などのやり取りを行い、感染防止拡大に努めています。

このほか、管理会議や各専門部会なども「ウェブ会議」で開催し、情報共有を行っています。

6 プロ顔負けの「ちぎり絵」

長善のさと利用者「早川サカエ」さんが作りました



長善のさとに入ると、素敵な「ちぎり絵」が迎えてくれます。

入居者の「早川サカエさん(95歳)」が、長善のさとにお世話になったとき、職員の方に勧められて作り始めた「ちぎり絵」です。

制作は担当職員の田辺愛花さんと絵柄を話し合いながら決めた後、絵に合わせて色紙を貼りつけていきます。「作っているときはとっても楽しくて幸せです」と早川さん。皆さんも長善のさとにお越しのときは、ぜひご覧ください。



7 高木自治会で出前講座

在宅療養をみんなで学びました

白熱した寸劇



高木自治会(笠原民雄会長)は、高木ふれあいセンターで「在宅療養の出前講座」を行いました。

当日参加者は40名。講師は、燕・弥彦医療介護センター職員4名で、年をとっても住み慣れた地域や我が家で暮らす「在宅療養」について、手作り感あふれるプロ顔負けの寸劇を披露。続いて、吉田福祉会職員が長善のさとについて説明。支え合いの大切さをみんな学びました。



全員で記念写真

8 朝の始まりは「ラジオ体操」から

元気よくさわやかにひまわりの園相談センター職員



ひまわりの園相談センターは、5つの事業所があり、約40名の職員が仕事前のラジオ体操で一日がスタート。両手をまっすぐ上に上げて伸びの運動から始まり、前屈、ひねり、屈伸など、全身を使ったラジオ体操は体がほぐれ、心もスッキリします。

皆さんも、朝の始まりにラジオ体操はいかがですか。



あさひ利用者
竹野 栄子さん

笑って過ごすことが一番!!

毎週月・火・金・日曜に通いでお世話になっています。職員の皆さんは親切で、本当によく面倒見ていただきありがとうございます。ここでは、毎朝起きて新聞を見るのが楽しみです。さらに、いろんな人と会うこともでき、何よりも私の大好きな歌が施設内に流れるのを聞くのがとても大好きです。食べ物は何でも食べます。

昔は仕事一筋で、楽しみは何と言っても「踊り」でした。今は、転ばないように風邪をひかないように気をつけています。元気の秘訣は、みんなと笑っていること、悩みごとをしないこと、そして好き嫌いをしないこと。

「感謝」の気持ちを忘れずに

主に泊りでお世話になっています。職員は優しくいい人ばかりで、本当によく面倒見ていただきありがとうございます。

ここでは、毎朝起きて新聞を見るのが楽しみです。さらに、いろんな人と会うこともでき、何よりも私の大好きな歌が施設内に流れるのを聞くのがとても大好きです。食べ物は何でも食べます。

ここまで生かされてきたことに「感謝」しながら、これからも過ごしていきたいと思っています。



みなみよしだ利用者
渋谷 静子さん

利用者さん

“私の元気の秘訣”



さわらび利用者
高井 三郎さん

さわらびで「幸せ」です

毎日さわらびに泊まりに来ています。ここでゆっくりと眠れるようになり、本当にありがたいです。職員の方には感謝しています。

昔は農機具屋をやっていて、お酒もいっぱい飲みました。今は食べ物の好き嫌いはなく、何でも食べます。これが健康にいいことですね。

また、毎日何時に何をしたか日記につけています。そしてマイペースに生活しています。これが元気の秘訣ですかね。嫁さんには、時間になるとさわらびまで送ってくれて、病院への通院も送ってくれ感謝しています。とっても「幸せ」です。



訪問ヘルプサービス
ひまわりの園介護員
浅野 幸代

何気ない会話を大切に

私は今、ご利用者の自宅を訪問し、入浴・排泄・掃除・服薬確認などケアプラン(介護計画)に沿った支援を行っています。

常にご利用者やそのご家族との「何気ない会話」を大切にしています。少しでも、ホッカリとする時間をもていただけたらいいな～と思い、傾聴する心の余裕を忘れずに働いています。職場での5人のヘルパーのチームワークは抜群です。

普段は時間があるとちょっと散歩に出かけ、弥彦山・国上山などの様子で季節を感じています。

職員

“私のモットー”

利用者の想いを大切に

太陽の園は、外部から民謡や書道の講師を招き、クラブ活動として利用者の皆さんから参加してもらっています。また、一時帰宅支援にも力を入れています。

私は、利用者の皆さんの「あれがしたい、これがしたい…」との想いを尊重し、楽しみをもって生活していただけるようにということを大切にしています。太陽の園は、みんなが毎日楽しく過ごせる施設を目指しています。

私の趣味は、温泉や健康ランドでゆっくりと過ごすことです。



太陽の園介護員
大島 樹



ひまわりの園
ショートステイ介護員
山宮 沙里

職員間のフォロー連携を大切に

ひまわりの園には、様々なご利用者さん、そしていろんな事情を抱えたご家族の皆さんがおられます。

認知症のお年寄りには、お互いの思いがうまく伝わらない時もあります。人生の先輩として教わることはしっかり受け止め、時にはユーモアを交えながら対応しています。また、職員間でお互いにフォローに入りながら、他職種との連携も大切にしています。

“ひまわりの園があってよかった”と思ってもらえるように、日々、みんなと頑張っています。私は自然のある所へ出かけることが好きです。



太陽の園

● 5月、太陽の園「春祭り」を開催しました。ポッポ焼き、わたあめ、たこ焼き、鈴カステラ…と、たくさん作りました。利用者の皆さんと協力して生地を混ぜたり、ホットプレートに流し込んだりして、たくさんお手伝いしていただきました。出来上がりをみんなでお楽しみ「おいしい！」



ひまわりの園

● 子どもの日。兜を作って、みんなで記念にパチリ！みんな童心に戻って、笑顔で楽しそう。(右) ● バランスゲーム。牛乳パックの上にお盆を乗せ、その上にお手玉を積み上げていくチーム対抗ゲームです。メンバーが力を合わせ、絶妙なバランスを保ちながら、お手玉を上手に乗せていました。(左)



きららおひさまこども園

● 天気に恵まれ、子どもたちは毎日お外で大活躍！野菜を植えたり、花を植えたり、また園庭にある木を登ったりしています(右)。そして、青空のもとで、おいしいお弁当も食べました(左)。お外はとっても気持ちいいね。



きららにっこ保育園

● 園庭には、楽しいことがいっぱいです。遊具や砂場、みんなで鬼ごっこをしたり…。さらに、木の陰や草の間にある何かを発見したり！さあ、今日はどんな楽しいことがあるかな？、どんなことが待っているのかな？





さわらび

●風船バレー。4月、自粛生活が続く中、身体を少しでも動かすためバレー大会を開催。ミラクルサーブを打ち込む瞬間です(右)。●コロッケ作り。春キャベツを使ってコロッケ作りを行いました。昔を思い出しながら、ひとつひとつ丸めていきました。顔つきは真剣です(左)。



あさひ

天気が良かった時の写真を紹介します。●自粛が続き、ここ最近お出かけも出れないので、天気のいい日は施設の前で日向ぼっこ！これからあやつです(右)。●今日は久しぶりの散歩。隣の渡辺医院さんのお庭で、はいチーズ！キレイに撮れたかな。(左)



みなみよしだ

●みなみよしだの花壇に、皆さんと花を植えました。職員よりも手つきが良く利用者さんに指導を受けながらきれいな花壇が完成しました。(右) ●紅茶とお菓子も食べながら、手足のマッサージ。いい香りがするクリームやアロマオイルで身体も心もリラックスできる時間でした。(左)



長善のさと

●5月、おやつの白玉団子作り。よもぎ入りと白玉の2色団子を、あんこでいただきました。おいしかったよ～(^^♪)(右) ●6月 開設4周年、皆様にささやかですがプレゼントを贈りました。写真立ては、職員の『愛』を込めた手作りです♡(左)



児童クラブきらら

●吉田南小学校に隣接し定員80名の児童クラブきらら。学校から帰ってくると、友だちとおやつを食べて、宿題をして、さあ「あそぼ！」と、みんな好きな遊びをしながら過ごします。学年の隔たりもなく、みんなとても仲良く、そして元気いっぱいです。

みんなぞ



この場所で、ずっと暮らしていくために

職員「392名」体制の吉田福社会

理事 8名

理 事 長	前 山 千恵子	燕市吉田寿町
常 務 理 事	星 井 勝 博	新潟市西蒲区
業務執行理事(総務人事)	中 野 弘 行	三条市北潟
業務執行理事(本部統括)	明田川 雅 子	燕市中島
業務執行理事(企画室長)	星 野 友 栄	燕市高木
業務執行理事(労 務)	前 山 智 明	燕市吉田宮小路
理 事(特養園長)	荒 川 秀 子	新潟市西蒲区
理 事(弁 護 士)	廣 田 貴 子	燕市井土巻

評議員 10名

青 柳 芳 郎	燕市殿島
長谷川 中 興	燕市吉田本所
田 中 薫	長岡市寺泊
本 多 啓 三	西蒲原郡弥彦村
亀 倉 周 二	燕市下粟生津
渡 辺 満里子	燕市吉田弥生町
三 富 仁	燕市吉田浜首町
齋 藤 ミチ子	燕市吉田上町
田 中 政 志	新潟市南区
小 林 金一郎	燕市松橋

第三者委員 3名

高齢福祉担当	治 田 眞 一	新潟市中央区
保育子育て担当	齋 藤 ミチ子	燕市吉田上町
障がい担当	田 中 政 志	新潟市南区

監事 2名

小 出 忠 由	燕市吉田神田町
本 間 弘 之	燕市吉田西太田

職員 392名

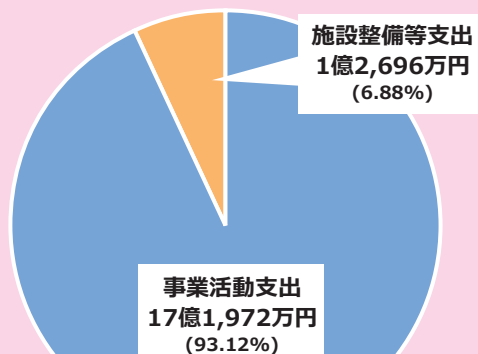
- ・男性 64名 (16.3%)
 - ・女性 328名 (83.7%)
 - ・平均年齢 40.3歳
- ※令和2年4月現在

介 護		地 域 密 着				障がい	子 育 て		単 位 : 名
太陽の園	ひまわりの園	さわらび	みなみよしだ	あさひ	長善のさと	あったかハート	きららおひさま	きららにこにこ	本 部
91	66	19	20	18	21	14	92	40	11

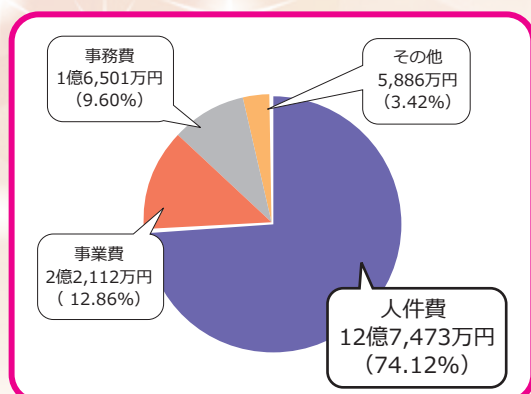
● 社会福祉法人 吉田福祉会の令和元年度「収入支出決算報告」

利用者を第一に考え、質の高いサービスを提供しました。

支出 18億4,668万円



《事業活動支出の内訳》

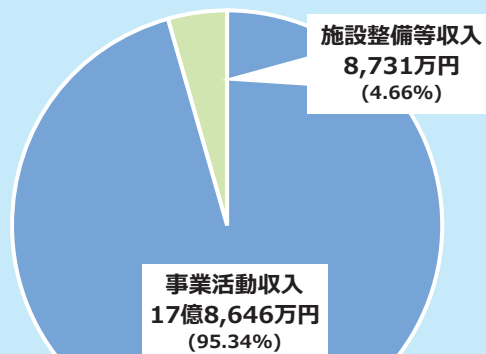


《施設整備等支出の内訳》

・自家発電設備設置工事及び蓄電システム設置 (さわらび、あさひ、みなみよしだ、長善のさと)	6,413万円
・太陽の園非常用発電機更新及びキュービクル改造工事	2,872万円
・ひまわりの園給湯管配管工事	205万円
・太陽の園温冷配膳車入替	143万円
・きららおひさまこども園サーバー更新	135万円
・きららおひさまこども園逆浸透膜冷水器設置	113万円
・その他	734万円
・ひまわりの園改修費等借入元金償還	1,092万円
・長善のさと建設費借入元金償還	600万円
・太陽の園空調設備等借入元金償還	389万円

【人件費】 役員報酬、職員給与・賞与、嘱託医報酬等
 【事業費】 介護用品費、給食材料費、光熱水費等
 【事務費】 消耗品費、施設修繕費、研修費、通信運搬費等
 【施設整備等支出】 内訳をご覧ください。

収入 18億7,377万円



《事業活動収入の内訳》

施 設		事業活動収入	
介 護	太 陽 の 園	4億4,917万円	25.14%
	ひまわりの園	3億3,911万円	18.98%
地 域	さ わ ら び	1億0,015万円	5.60%
	みなみよしだ	9,859万円	5.52%
密 着	あ さ ひ	9,873万円	5.53%
	長 善 の さ と	8,641万円	4.84%
障がい	あったかハート	8,620万円	4.82%
子 育 て	きららおひさま	3億9,707万円	22.23%
	きららにこにこ	1億3,098万円	7.33%
本 部		5万円	0.01%

《施設整備等収入の内訳》

・自家発電設備設置工事及び蓄電システム設置補助金 (さわらび、あさひ、みなみよしだ、長善のさと)	6,151万円
・太陽の園非常用発電機更新及びキュービクル改造工事補助金	450万円
・ // 借入金	2,100万円
・ その他	30万円

【事業活動収入】 介護報酬、利用者負担額、保育利用料、保育補助金、配食サービス売上、きらら太陽光発電等
 【施設整備等収入】 内訳をご覧ください。

※詳細な「資金収支計算書」、「事業活動計算書」、「貸借対照表」等は、法人本部またはホームページをご覧ください。



【事業2】きららにこにこ保育園の開園（4月）



【事業4】外国人介護人材の受入研修



【事業5】職員キャリアパスの研修



【事業8】全車両イラストシール貼付（7月）



【事業8】イラスト看板設置（11月）



【事業9】非常用自家発電整備（みなみよしだ・上）
（長善のさと・下）



①主な事業概要

(1) 法人理事・監事の改選
(2) きららにこにこ保育園（定員170名）の開園（4月）。また、10月から 幼保連携型認定こども園「きららにこにここども園」開設の認可。
(3) 利用者支援事業（基本型）の実施と保健センターとの連携
(4) 外国人介護人材の養成支援として、法人内に「外国人材育成体制整備 部会」を立ち上げ、第1期留学生6名を受け入れ。
(5) 福祉職員キャリアパス対応生涯研修として、チームリーダー研修や中 堅職員研修等を実施
(6) 地域医療と在宅介護サービス連携を実施
(7) 吉田地区包括的支援モデル事業を実施
(8) 法人活動PR事業とイメージアップ推進事業を実施 ・ホームページを全面リニューアル（4月） ・新デザイン封筒を作成（5月） ・法人全車両にイラストシールを貼付け（7月） ・各施設入り口にイラスト看板を設置（11月） ・施設玄関ドアにイラストシールを貼付け（11月） ・オリジナル年間カレンダーを吉田地区全世帯に配布（12月） ・法人広報誌“陽だまり”を吉田地区全世帯に配布（4月・10月）
(9) 災害時の非常用電力確保対策を実施 ・太陽の園で、非常用発電機更新とキュービクル改造工事を実施 ・さわらび、あさひ、みなみよしだ、長善のさと4施設で、非常用自家 発電設備整備工事を実施。併せて、可搬型蓄電システムを設置。
(10) 消費税改定に伴い利用料金の見直しを実施
(11) 長善のさとの、小規模多機能センター宿泊室3室をグループホーム居 室に転用。

● 社会福祉法人 吉田福祉会の令和元年度「事業報告」

② 役員会議等の開催状況

理事会 (R元年5/23、6/21、 10/2、12/11、R2年3/25)	5回
評議員会 (R元年6/21)	1回
決算監査 (R元年5/15)	1回



③ 法人内部会議の開催状況

管理会議		13回
キャリアパス検討部会		8回
外国人材育成体制整備部会		5回
運営 検討 委員 会	居宅介護	12回
	地域密着	12回
	障がい福祉	11回
	子育て支援	12回
専門 部会	感染対策部会	11回
	介護部会	5回
	ソーシャルワーク部会	5回
	機能訓練部会	4回
	保育教育部会	15回
衛生 委員 会	太陽の園	9回
	ひまわりの園	7回
	おひさまこども園	9回
	にこにこ保育園	9回
	小規模グループ	1回



④ 事業実績 ※小規模多機能センターの一日平均利用は毎月末時点の登録者の平均です。 ※こども園の一日平均利用は毎月初日の登録時の平均です。

施設名等		区分等	定員	一日平均利用	稼働率
介護	太陽の園 (吉田法花堂)	特別養護老人ホーム	90名	86.5名	96.20%
		デイサービスセンター	30名	22.9名	76.30%
	ひまわりの園 (吉田大保町)	ショートステイ	20名	16.8名	84.00%
		デイサービスセンター	32名	23.9名	74.69%
地域密着	さわらび (佐渡山)	小規模多機能センター	24名	21.9名	90.70%
		グループホーム	9名	8.9名	99.00%
	みなみよしだ (吉田西太田)	小規模多機能センター	24名	22.3名	89.50%
		グループホーム	9名	8.7名	94.20%
	あさひ (吉田旭町)	小規模多機能センター	24名	22.9名	95.41%
		グループホーム	9名	9名	100.00%
	長善のさと (粟生津)	小規模多機能センター	24名 ^(6月から18名)	17.9名	86.08%
		グループホーム	9名 ^(12月から12名)	10.0名	100.00%
		シェアハウス	8名	6.4名	80.00%
障がい	あったかハート (吉田法花堂)	(就労継続支援A型)	20名	12.4名	62.00%
子育て	きららおひさまこども園 (吉田東栄町)	(幼保連携型認定こども園)	280名	270名	96.40%
	きららにじぐみ (")	(障がい児療育支援)	10名	10.2名	102.00%
	児童クラブきらら (")	(放課後児童健全育成事業)	80名	47.8名	71.30%
	きららにじぐみキッズ (")	(障がい児療育支援)	10名	8.7名	87.00%
	きららにこにこ保育園 (吉田西太田)	(保育園)	170名	124名	72.90%
相談等	ホームヘルプサービスひまわりの園 (吉田大保町)	訪問介護 定期巡回・随時対応型・訪問介護看護	延べ訪問件数	6,855件	
	吉田訪問看護ステーション (")	訪問看護	"	4,454件	
	吉田地区地域包括支援センター (")		延べ相談件数	1,162件	
	相談支援事業所ひまわり (")		"	3,229件	
	ケアサポートひまわりの園 (")		延べ給付管理件数	2,497件	
	在宅医療介護連携支援センター (吉田日之出町)		延べ相談件数	174件	
健康教室、配食サービス等も実施。					



突撃インタビュー



きららおひさまこども園保育教諭 野水 紗綾花さん

【保育教諭になろうと思ったきっかけ】

私が保育所の年長だったときの先生方が大好きで憧れをもちました。小学生の七夕では、毎年短冊に「保育士になれますように…」と書いてお願いしていました。

【働いてみて感じたこと】

勤めて2年。素敵な先輩先生や同期に恵まれてよかったです。

【日々、大切にしていること】

子供たちの「声」を拾うことです。子供たちから上がったアイデアやリクエストを、遊びや活動の中にどんどん取り入れていきたいと思っています。

【目指す保育教諭の姿】

私が憧れていた先生のようになることです。



【印象に残っているエピソード】

好きな遊びの時間に子供たちが踊っていたので、小道具を作り、台をステージに見立ててダンスパーティをやってみては…と提案したら、とてもいいノリで、見ていた周りの子どもたちも興味を持ち、遊びが大きく盛り上がったことです。

【自分のPRをひと言】

ピアノを小さいころからやっていたので自信があります。歌を歌ったり、音楽に触れることが大好きです。

【好きなもの】

季節は「秋」、食べ物がおいしい季節だから。そして、好きな言葉は「ありがとう」、言っても言われても嬉しいからです。

今月の表紙

今回は保育特集。子供たちの笑顔ってステキですね。一人ひとり、たくさんの可能性を秘め、それぞれみんな輝いています。そんな子供たちを、これからも吉田福祉会は大切に育てていきます。(ここにこ保育園の園児たち)



皆さんの善意に感謝いたします!!

寄付物品

- ・楽笑会さま サージカルマスク (50枚入) 16箱
- ・燕・弥彦倫理法人会さま マスク 1箱
- ・匿名 マスク 3箱
- ・燕市さま フェイスシールド 300セット
- ・須田正弘さま フェイスシールド 3箱 (96個)

・石橋勝行さま
雑誌

寄付金

・匿名



編集後記

●陽だまり9月号の発行にあたり、たくさんの方々のご協力によって無事に発行することができました。写真をたくさん掲載していますので、より「吉田福祉会って、どんなところなのかな?」知ることができたのではないのでしょうか。●次号も皆様に、少しでも多くの情報をお届けしたいと思いますのでお楽しみに♪ (S)

●今回、初めて広報紙の編集に力かわらせていただきました。締め切りもせまる中、厳しい編集長の指示のもと、何とか間に合わせることができました。●どんな記事をお届けしたらよいか、どうしたらわかりやすく伝えられるかなと思いつきながら、これからは皆さんに興味を持って読んでいただけるような記事をお届けできるよう頑張りたいと思います。 (M)

●今年は、「新型コロナウイルス感染」が世界全国を包み込んだ。当法人も職員一丸となって対応に取り組んできた。これからの、利用者の皆さんのため、気を緩めることなく歩んでいきます。●この新型コロナにより、家庭でも仕事でも、いろいろな面で「振り返ること」ができた。ムダが見えた、見直すことができた。今までの当たり前のありがたさも痛感した。これからの、ちょっとした時に【自分自身を振り返る時間】を持つことを忘れてはならない。これを再認識させてくれた新型コロナでもあるようだ (T)

吉田福祉会のホームページでは、ブログや施設の様子など随時更新中！
携帯電話のQRコード読み取り機能を利用して、アクセスすることができます



吉田福祉会TOP



吉田福祉会求人サイト

施設一覧

太陽の園	吉田法花堂	☎92-3339	きららおひさまこども園	吉田東栄町	☎78-7804
ひまわりの園	吉田大保町	☎92-0751	きららにじくみ		
ひまわりの園相談センター	吉田大保町	☎94-7676	きららにじくみキッズ	吉田東栄町	☎77-8817
さわらび	佐渡山	☎92-0100	児童クラブきらら		
あさひ	吉田旭町1	☎78-7510	きららにこにこ保育園	吉田西太田	☎78-8025
みなみよしだ	吉田西太田	☎92-3340	あったかハート	吉田法花堂	☎94-7010
長善のさと	粟生津	☎77-8668	法人本部	吉田大保町	☎93-6464